



広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

- 花と緑のぐんまづくり2011in渋川…………… 2
- 9月10日は「下水道の日」…………… 6
- 第5回しぶかわ環境まつり…………… 8
- 不動産公売を県などで行います…………… 9

花と緑のぐんまづくり2011in渋川

「花と食のまちなか会場」

9月17日(土)からいよいよ開幕します！



会期*9月17日(土)~10月23日(日)



お待たせしました！ 花と緑のぐんまづくり2011in渋川「花と食のまちなか会場」が、いよいよ開幕します！

会期中は、JR渋川駅から渋川ネイブルスクエアまでの約1.2kmの会場が、50種類7万株の花で飾られます。また、会期中の土・日曜日と祝日には、メイン会場の「渋川ネイブルスクエア」で、物産販売や食のおもてなし、ステージイベント、足湯、スタンプラリーなど楽しいイベントが盛りだくさん。

皆さん、ぜひ、お出掛けください。

「花と緑」で全国に元気を発信！

当初、4月に開催を予定していた「花と食のまちなか会場」。東日本大震災の影響により延期となりましたが、満を持して9月17日(土)からスタートします。

イベントの開催に当たっては、ポスターやのぼりに『がんばろう日本』の文字を入れ、花と緑のイベントを通じて本市から全国に元気を発信していきます。

このイベントの開催をきっかけに、まちが元気になり、交流人口の増加や観光振興、中心市街地の活性化などにつながると思います。

まちなかが花や緑、催し物でいっぱいになる、大きなイベントです。市民の皆さんも、ぜひ会場に足を運び、陽気の良い季節に、まちなかを歩いて散策しませんか。一緒に、このイベントを盛り上げていきましょう。





JR渋川駅前から渋川ネイブルスクエアまでを7万株の花で飾ります

花と食のまちなか会場では、JR渋川駅から渋川ネイブルスクエアまでの約1・2キロを、50種類7万株の花で埋めつくします。

拠点となるのは、JR渋川駅前と新町五差路、四ツ角の3カ所。この3つのポイントを結ぶように、フラワーポールやプラントナーなどで沿道を飾ります。

ウェルカムラティス 市内100カ所に設置中!

現在、市役所本庁舎や第二庁舎、道の駅など、市内100カ所に「ウェルカムラティス(掲示板)」を設置しています。これは、イベント開催に合わせて市内を花で飾るために設置したものです。「花と食のまちなか会場」スタート前には、花の植え替えが行われます。



趣向を凝らした庭園や コンテスト作品を展示

新町五差路南東の公有地(市美術館臨時駐車場・会場図1)には、庭園出展コーナーを設置。市内6つの園芸・造園業者の皆さんが、それぞれに趣向を凝らした庭園作品を披露します。

そのほか、渋川ネイブルスクエア(会場図2)では、コンテナガーデンとハンギングバスケットの作品コンテストが行われます。東側ではコンテナガーデン、南側フェンスではハンギングバスケットの作品がたくさん並び、美しく飾られています。

市内の小学生が種から 育てた花を飾ります

新町五差路から南方面のマロニエ通りでは、歩道の両側(会場図3)に、約40坪の花壇をつくります。この花壇には、渋川北小・南小の5年生が種から育てたサルビア、百日草の花が飾られます。

渋川北小学校の81人、渋川南小学校の26人の児童が、5月に

種をまき、芽が出た後には苗を大きな鉢に移して、大切に育ててきました。愛情のこもったきれいな花たちをぜひ、ご覧ください。



1つ1つ心をこめて育てました

花緑体験教室を実施 当日参加できる教室も

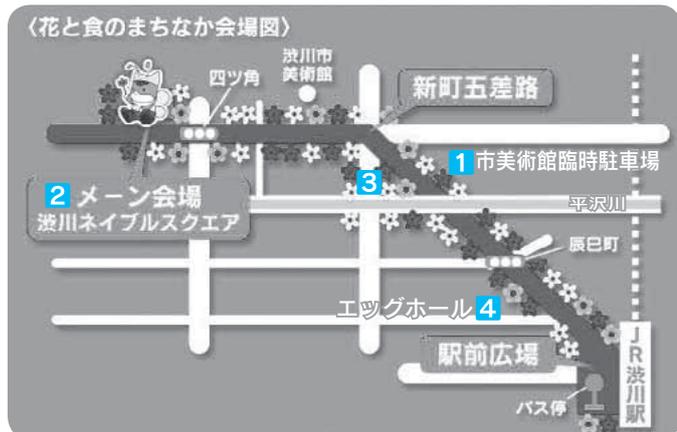
会期中、エッグホール(会場図4)で、花や緑に関する体験教室を実施します。内容や申込方法などは「広報しづかわ」7月15日号でお知らせしましたが、一部、当日でも参加できる講座があります。興味のある人は、花と緑のぐんまづくり推進協議会事務局(県都市計画課内・☎027-226-3543)へ問い合わせてください。

🌸 駐車場のご案内 🌸

自家用車でお越しの際は、次の駐車場をご利用ください。

- ▷市役所本庁舎・第二庁舎
- ▷下ノ町駐車場
- ▷渋川駅前駐車場

※花緑体験教室に参加する人は、渋川ショッピングプラザ屋上駐車場をご利用ください。



花と緑に関するお問い合わせは、
☎花と緑の推進室 (☎2219) へ

澁川ネイブルスクエアでは、会期中の土・日曜日、祝日の15日間、午前10時から午後3時までさまざまな催しを行います。
※台風などの荒天時には、イベントは中止となりますので、あらかじめご了承ください。

J A女性部による食のおもてなし

地元の「食」を味わう

J A北群澁川とJ A赤城たちばなの女性部の皆さんが、日替わりで出店し、地元料理で「おもてなし」をしてくれます。15日間、時間を限定して「じり焼き」などを無料配布。メニューや配布時間は変わりますので、現地を訪れて確認してください。

ステージイベント

特設ステージで日替わりのステージイベントを楽しむ

澁川ネイブルスクエアでは、屋根付きの特設大型ステージを設置し、15日間、日替わりでステージイベントを行います。

ステージには、市内の文化サークルや小・中・高等学校の吹奏楽部などが出演。また、9月23日(祝)、24日(土)の2日間は、県内バントによるイベント「グリーン・ミュージック・ギャザ」が行われます。

〈ラフターヨガ体験教室〉

ラフターヨガは、「笑い」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた健康法です。

- とき 10月9日(日)、16日(日) 午後2時～(1時間程度)
- ところ 澁川ネイブルスクエア内特設ステージ
- 定員 20人(先着順)
- 申込・問い合わせ先 電話で花と緑の推進室(☎22219)へ
- 申込開始日 9月15日(木)

赤城地域への無料シャトルバス

少し遠くへも散策

9月17日(土)から11月6日(日)までの土・日曜日、祝日には、J R澁川駅から赤城自然園など赤城地区を回る、無料シャトルバスを運行します。J R澁川駅前を発着場所に、1日8往復しますので、ご利用ください。

花と食のまちなかマルシェ

県内外から集まる「食」を食べ尽くす

会場内では、本市や群馬の特産品、軽食などをテントで販売する「花と食のまちなかマルシェ」を実施します。

15日間の開催日には、約20の店舗が日替り出店。県内に限らず、「B-1グランプリ」で優勝した『厚木シロコロホルモン』や、「B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会(愛Bリーグ)」に加盟している『伊那ローメン』など、ご当地B級グルメが出店する日もあります。この機会に、各地の「ご当地グルメ」を味わってみてはいかがでしょうか。

また、県内商業高校の生徒による実習販売や、美容専門学校の学生によるヘアメイク・ネイルアートなどのコーナーを実施する日もあります。

出店するお店などの詳細については、花と緑の推進室へ問い合わせてください。



▲厚木シロコロホルモン 神奈川県厚木市のご当地グルメ。2008年の「B-1グランプリ」で優勝した、豚のホルモン焼き料理です。

▶伊那ローメン (スープ風)

長野県伊那地区で食べられる麺と羊の肉、キャベツ、ニンニクを炒めた麺料理。スープ風、焼きそば風があります。





9月17日(土)は オープニングセレモニーが開催されます

「花と食のまちなか会場」初日の9月17日(土)には、「花と緑のぐんまづくり2011in渋川」の開催を祝うオープニングセレモニーが、渋川ネイブルスクエアの特設ステージで行われます。

開幕のテープカットに清水博正さんも参加!

オープニングセレモニーで行われるテープカットには、市長や県知事のほか、「日本のまんなかしぶかわ観光大使」の清水博正さんも参加します。



清水さんは、その後、午後0時30分と午後2時の2回「花と緑のぐんまづくり渋川観光大使就任記念ミニコンサート」を開催。初日のステージイベントを飾ります。

花いっぱいの道を華やかにパレード!

セレモニー終了後の午前10時10分から、渋川ネイブルスクエアからJR渋川駅まで、花であふれる1.2kmの会場でパレードが行われます。

このパレードには、市内県立高校の皆さんのほか、高崎商科大学附属高校のバトン部、吹奏楽部、ペップアーツ部の約90人が参加して、一緒にパレードを盛り上げます。

パレードの締めくくりは、終着点のJR渋川駅前で行われるバルーンリリース。色とりどりの風船を空に飛ばし、花と緑のイベント開幕を華やかに彩ります。皆さん沿道に集まって、一緒に盛り上げましょう。

まちなかスタンプラリー

スタンプを集めながらまちなかを散策

「花と食のまちなか会場」を楽しみながら回ってもらえる「まちなかスタンプラリー」を実施します。会場内の花の見どころや野外彫刻、観光スポットなど、ラリーポイントは全部で9カ所。9カ所のポイントのうち、5つ以上回った人は、メイン会場で行われる抽選会に参加できます。

伊香保温泉宿泊券が当たるダブルチャンスもありますので、ぜひ、ご参加ください。

※ラリー台紙はラリーポイントに用意してあります。

しぶかわお湯自慢コーナー

疲れた足を癒す

市内にあるたくさんの温泉を県内外の人にPRする「足湯コーナー」が、メイン会場に登場。

散策で疲れた足を癒して、イベントをいっぱい楽しんでください。

花と緑のぐんまづくり2011in渋川「花と食のまちなか会場」に関することは、■花と緑の推進室(☎2219)へ問い合わせてください。

花と緑のイベントをきっかけに より豊かなまちづくりを

東日本大震災により延期となっていました「花と食のまちなか会場」が開幕します。皆さま、ぜひ、会場に足を運んで花を楽しんでください。私はこの「花と緑のぐんまづくり2011in渋川」をきっかけに、花をテーマにしたまちづくりを行いたいと考えています。豊かなまちづくりを、花の栽培を通じて、市民の皆さんと一緒にやりたいと思います。具体的には、市内に点在する花の名所や、各地域に新たに花公園を整備し、一年中、市内のどこかで花が見られるようなコースをつくりたいと考えています。花公園は、市民の皆さんの憩いの場や地域コミュニティの拠点として、子どもからお年寄りまで、世代間の交流ができるような場所にします。また、花をテーマにしたまちづくりは、市外からも多くの人に来ていただけます。交流人口が増えることで経済的効果が生まれ、市の活性化につながることを期待しています。

市長 阿久津貞司



伊香保DC花ステージ開幕時に伊香保中学校の生徒から花を渡される市長：花引渡し式にて

問い合わせ先
☎下水道課 ☎2120

守っています



■水洗便所改造資金貸付制度

くみ取り便所を水洗便所に改造したり、排水設備工事を行ったりする場合には、工事費の無利子貸付制度があります。貸付限度額は、1工事当たり48万円以内です(ただし、工事精算額の範囲内)。

■下水道使用料について

下水道などの使用を開始すると、その日から下水道使用料が掛かります。下水道使用料は、水道メーターを検針して算定されますが、雑用水などを家庭内で使用している場合、その使用量も下水道使用料の算定に加算となります。そのため、雑用水用の水道メーターが未設置の場合は、市で水道メーターの貸し出しを行いますので、設置をお願いします。

また、営農や事業等で下水道などへ流入しない水がある場合には、使用者負担で下水道使用料の減免メーターの設置ができます。

■浄化槽設置事業について

子持・小野上地区の公共下水道区域または農業集落排水処理区域以外の地域では、市で浄化槽を設置する「浄化槽市町村整備推進事業」を実施しています。そのほかの地域(子持および小野上地区以外の公共下水道区域または農業集落排水処理区域、コミュニティプラント区域以外の地域)では、浄化槽の設置費の補助事業を行っています。

■浄化槽の正しい維持管理を

浄化槽を使用している人は、浄化槽法に基づく維持管理を行うことが義務付けられています。維持管理には保守点検、清掃と法定検査(浄化槽法第7条検査と第11条検査)があります。浄化槽の正しい維持管理を行い、きれいな住環境を守りましょう。

なお、市で設置した浄化槽を使用している場合は、市で維持管理を行います。

農業集落排水川島地区の使用を開始



川島地区に完成した処理施設

川島地区の農業集落排水事業は平成19年度に事業採択され、20年度から管路工事を実施、21年度および22年度で処理施設の建設工事を実施しました。

8月1日から一部地域を除き使用開始となりましたので、接続が可能な地域の人は、早めの接続をお願いします。

とが大切です。

【自分で感じる症状】

- 悲しい憂うつな気分
- 何事にも興味が持てず、やる気が出ない
- 食欲がない
- 眠れない
- 集中できない

【周囲からみた症状】

- 以前に比べて表情が暗く、元気がない
- 体調不良の訴えが多くなる
- 仕事や家事の能力が低下、ミスが増える
- 飲酒量が増える

うつ病などの心の病気は、や

る気や頑張りでは解決できません。自分自身の変化に気付いたら、一人で悩まずに早めに医療機関などに相談しましょう。

また、周囲で心の問題を抱えて悩んでいる人に気付いた場合は、むやみに元気づけたりせず、まずは話を聞いてあげましょう。その際は、聞き役に徹し、批判やアドバイスは禁物です。受容的・共感的な態度が大切です。また、症状が長引くようなら相談機関や医療機関への相談を勧

めましょう。本人が拒否したときは無理をせず、本人が信頼している家族や友人、上司などに相談しましょう。

(☎渋谷保健センター)

【こころの悩み相談窓口】

- ▷渋谷保健センター(☎☎1321)
- ▷渋谷保健福祉事務所(☎☎4166)
- ▷県こころの健康センター(☎027-263-1156)
- ▷群馬ののちの電話(☎027-221-0783)
- ▷自殺予防いのちの電話(☎0120-738-556)

清潔で快適な暮らしときれいな水を

■下水道や合併浄化槽の役割

家庭などから出る生活排水(汚水)をきれいな水に戻し、生活環境の改善や川などの水環境の保全を図ることが、下水道や合併浄化槽の大きな役割です。トイレだけの処理を行う単独浄化槽の家庭では、台所や洗濯、風呂の水はそのまま川などに流れています。その水には、下水道や合併浄化槽で家庭の雑排水すべてを処理した後の水と比べて、8倍もの汚れが含まれています。



■目標は30年度末に90%の汚水処理人口普及率

市では、生活排水(汚水)をきれいにするため、公共下水道や農業集落排水施設の整備、合併浄化槽の設置などを行い、平成30年度末の汚水処理人口普及率90%を目指して、下水道事業を推進しています。

■水環境を守りましょう

下水道施設の整備には、多額の費用が使われていますが、下水道施設を整備しただけでは下水道本来の役割を果たせません。各家庭などが下水道に接続し、汚水が終末処理場などで処理されることで、水環境の保全、生活環境の改善を図ること

ができ、初めて下水道本来の役割を果たせます。市では、その実現のため下水道などへの早期接続を推進する水洗化促進事業を実施しています。

■下水道などへの早期接続を

水洗化とは一般的にくみ取り便所を水洗便所に改造して下水道などに接続することですが、広い意味で、台所や風呂などの生活排水すべてを下水道などに接続する意味にも用いられています。

下水道法では、供用開始の公示がなされた区域内の家庭などは、水洗便所への改造と排水設備の設置(下水道への接続)が義務付けられています。同法に基づく履行期限は、くみ取り便所の水洗便所化については供用開始日から3年以内、排水設備の設置については遅滞なくと定められています。なお、市では、農業集落排水についても、下水道法に準じた水洗化の促進をしています。



■接続工事は必ず指定工事店で

下水道などへの接続工事は、市で指定した「指定工事店」でなければ行えません。指定工事店以外で工事を行うと、無届工事となり、工事完成後の市の検査も受けられません。

心が疲れていませんか？



一人で悩まず医療機関などに相談しましょう

9月10日は、世界自殺予防デーです。これにちなんで国では9月10日からの1週間を自殺予防週間、また、県では9月を自殺予防月間としています。

全国では毎年約3万人が自らの命を絶っています。平成21年度の県の自殺者数は538人(男性398人、女性140人)で、これは、交通事故による死者の4.3倍になります。

自殺に至る背景には、健康問題や経済問題などさまざまな要

因が関係していますが、自殺者の多くは、自殺直前にうつ病などの心の病気を抱えています。

心が疲れると誰でもうつ病になる可能性があり、一生のうちに15人に1人は経験するといわれています。また、うつ病にかかっている人の4人に3人は受診していないという報告もあります。

一人ひとりが心の健康問題の重要性を認識し、自らの心の不調に気づき、適切に対処するこ

お出掛けください／第5回しぶかわ環境まつり

9月11日(日)午前9時30分スタートです

今年 は 自転車 が 当たる 抽選 や おもちゃ の 病院 など も 実施

市では、Reduce(発生抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再資源化)の3つの「R」をテーマにした環境まつりを開催します。

とき 9月11日(日)午前9時30分～午後2時

ところ 市役所本庁舎駐車場
※雨天の場合は「立木を守るコーナー」と「処理困難物の特別回収コーナー」のみ正午まで行います。

内容 下記のとおり(NEWの印は、今年から始まるコーナーです)
※詳細は、本紙と一緒に配布されているチラシをご覧ください。
その他 会場周辺には、十分な駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください



行列ができる立木を守るコーナー

【環境意識を高めるコーナー】

NEW エコ電コーナー

「人力発電」の電気で走る電車の体験です。

NEW スタンプラリー

3つのRの各コーナーを巡り、スタンプを集めて、エコ商品の抽選に応募しましょう。商品は、自転車、コンポスト、電動式生ごみ処理機、枝葉破砕機です。
※商品は、後日引き渡しとなります。

■エコ・リーダーコーナー

■ごみと遊ぼうコーナー

【発生抑制のコーナー】

■マイバッグの普及推進コーナー

【再使用のコーナー】

NEW おもちゃの病院コーナー

豊秋公民館で活動しているボランティアアドクターの皆さんが、壊れたおもちゃを修理します(電子ゲーム類は対象外)。

■フリーマーケット

■古本コーナー

■和服回収と再利用コーナー

■リフォーム作品展示コーナー

【再資源化のコーナー】

■実演コーナー

枝葉破砕機(ガーデンシユレ

ッダー)の操作を実演します。

NEW EM菌によるボカシ作り講習

石原西ひまわりグループの皆さんによる実演講習会を行います(午前10時30分、午後0時30分の2回)。

■立木を守るコーナー

約50kgの牛乳パックは樹齢25年の樹木1本に相当します。今年度は60本の樹木を守ることが目標に、1kgの牛乳パック(30枚)をトイレトペーパー3個と交換します(二人21個まで・1万個が終わり次第終了)。

交換は午前9時30分からです。

■処理困難物特別回収コーナー

廃タイヤ・老朽化消火器の有料回収、廃バッテリーの無償回収を行います。

NEW 廃家電4品目の有料回収

家電リサイクル法で指定されている、一般家庭のテレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの有料回収を行います。

■菜の花エコのコーナー

■分別収集とリサイクルコーナー

■蛍光管リサイクルコーナー

詳しくは、本環境課(☎22114)へ。

114)へ。

2

2

2

木工細工や郷土料理の体験をしてみませんか？

小野上総合支所
経済建設課 ☎2111

小野上農林漁業体験施設では、木工細工や郷土料理の体験とクラブ活動などの場として、施設の利用ができます。

■体験メニュー 木工細工(本立て、マガジンラック、ペン立て、新聞入れ、プランター入れ)、郷土料理(そば、うどん、こんにゃく)

■施設使用料(体験料)▷木工細工=1人500

円(プランター入れは1人1,000円)▷郷土料理(そば、うどん、こんにゃく・各コース4人1組)=2,000円 ※体験料は、材料、施設使用料、指導料などを含みます。〈施設利用のみ〉▷半日=1,000円▷1日=2,000円

■利用方法 利用希望日の2日前までに電話でSUNおのがみ(☎208111)へ

不動産合同公売を県などで行います

11月22日(火)午後2時から県地域防災センターで

入札により宅地や畑など5物件を売却します

市では、差し押さえた不動産を、入札により公売します。入札は、公売保証金を納付すれば、だれでも参加することができます。

今回は、市単独ではなく、県と中部県民局管内の市町村合同で行います。

入札日時 11月22日(火)午後2時
～2時20分まで(受付は午後1時から)

ところ 県地域防災センター(県前橋合同庁舎敷地内・前橋市上細井町)

物件の表示など 左表のとおり
持参するもの 公売保証金(左

表参照)、印鑑など
※登記簿上の地目が「畑」など農地物件の買受希望者は、公売当日に「買受適格証明書」を提出する必要があります。買受適格証明書の交付申請に当たっては、申請期間の指定があり、申請から交付までにおおむね1カ月を

要します。買受適格証明書についての問い合わせは、**市農業委員会事務局**(☎22920)へ。
売却決定日時 11月29日(火)午前10時
その他 公売は、直前に中止する場合があります。必ず確認の上、入札に参加してください
詳しくは、**本**納税課特別収納推進室(☎22390)へ。なお、他市町村などの物件等については、県または各市町村担当に問い合わせるか、当該機関のホームページをご覧ください。

公売する物件の表示など(本市の公売物件)

物件番号	所在地	地目・種類	地積床面積	最低公売価額	公売保証金
1	赤城町津久田	宅地居宅	416.58㎡ 121.42㎡	482万円	49万円
2	上白井	田	1,029㎡	123万円	13万円
3	赤城町津久田 字稲荷久保	畑	892㎡	75万円	8万円
4	有馬字五輪平	畑	3,450㎡	411万円	42万円
5	吹屋字伊勢森 (3筆)	雑種地 畑 宅地	合計 324.57㎡	94万円	10万円

他市町村の問い合わせ先

- 前橋市 納税課 第三係 (☎027-898-6230)
- 伊勢崎市 滞納整理課 (☎0270-5111)
- 吉岡町 財務課 税務室 (☎0311-0543)
- 玉村町 税務課 収税室 (☎0270-7704)
- 中部県 税務事務所 収納第一係 (☎027-234-1800)
- 渋川市 行政課 税務事務所 収納係 (☎024-050)
- 伊勢崎市 行政課 税務事務所 収納第一係 (☎0270-4350)

10月1日から



家庭ごみの直接搬入が有料になります

10月1日から、家庭ごみを清掃センターへ直接搬入する場合の処理手数料が有料になります。

手数料 20kgにつき300円(現金払い)

搬入方法 清掃センターの受付窓口で申請手続きを行ってか

らごみを搬入してください。なお、直接搬入する場合は、指定のごみ袋に入れる必要はありません(指定のごみ袋に入れても有料です)。また、必ず燃えるごみ、燃えないごみを分別し、降ろしや

すい状態で持ち込んでください
※清掃センターで処理できないごみは搬入できません。

詳しくは、**本**環境課(☎22114)または渋川地区広域圏清掃センター(☎0460)へ。

eスタートなど10項目の実践を

地球温暖化対策の中で一番大きな課題は、二酸化炭素の排出量削減です。

自動車の排気ガスには二酸化炭素のほか、窒素酸化物や粒子状物質が含まれていて、これらは大気汚染の原因にもなっています。

今回は、自動車が排出する二酸化炭素などを減らすための「エコドライブ」について紹介します。



発進時のアクセルはゆっくり踏みましょう

エコドライブとは

エコドライブとは、一言でいうと「環境に配慮した自動車の使用」のことです。

具体的には、優しい発進を心掛けたり、無駄なアイドリングを止めたりすることで、燃料を節約し、地球温暖化に影響を与える二酸化炭素や、大気汚染の原因物質の排出量を減らす運転のことです。

エコドライブ10のすすめ

警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省からなる「エコドライブ普及連絡会」では、エコドライブのポイントとして、10項目を挙げています。

守り育て未来につなぐ 私たちの環境 30

皆さんができることから実践し、無理なく継続していきましよう。

- ①ふんわりアクセル「eスタート」 発進時のアクセルは少し緩やかに踏みましよう。
- ②加減速の少ない運転 車間距離に余裕をもち、交通の流れを予測することで加減速を減らましよう。
- ③早めのアクセルオフ 停止位置が分かたら早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキで減速ましよう。
- ④エアコンの使用を控えめに 車内の冷やし過ぎ、暖め過ぎを避けましよう。
- ⑤アイドリングストップ 待ち合わせや荷物の積み下ろしで停車するときは、エンジンを切りましよう。
- ⑥暖機運転は適切に 現在販売されているガソリン乗用車には、暖機は必要ありません。エンジンをかけたら、すぐに出発ましよう。
- ⑦道路交通情報の活用 出掛ける前に計画、準備をして、渋滞や道路障害などの情報を確認ましよう。
- ⑧タイヤの空気圧をこまめに

チエック タイヤの空気圧が適正でないとな燃費が悪くなります。確実な点検・整備を実施ましよう。

⑨不要な荷物は積まずに走行 荷重が大きいほど燃費は悪くなります。不要な荷物を積まないようにましよう。

⑩駐車場にご注意 交通の妨げになる場所での駐車は交通渋滞の原因になります。違法駐車はやめましよう。

まずはeスタートから

どの項目から始めたら良いのか分からない場合は、まず、発進に注目してください。

車は発進時に多くの燃料を消費まします。「eスタート」の実践で、燃費がおおむね10%改善されると見込まれます（財団法人省エネルギーセンター調べ）。

焦っていると、ついついアクセルを踏み過ぎてしまうものです。外出の際は、余裕をもって出発し、ゆったりとした気分で運転するよう心掛けましよう。

詳しくは、本環境課（☎2114）へ。

近年、育児を楽しむ男性を「育メン」と呼ぶようになりました。このような呼び名が生まれるほど、子育てをする父親の姿は珍しくなくなってきましたが、「子育ては女性」という考え方もまだまだ根強くあります。

仕事を中心に生活している男性は、小さな子どもとふれあう時間が限られてしまいがちです。子どもと過ごす時間に慣れていないの



男女共生講座として行われた父と子の料理教室

男性にとっての男女共同参画“男性も女性も一緒に子育てを”

で、つい女性に任せてしまうということはないでしょうか。また、女性も「男性には無理」と決め付けてしまっていないでしょうか。子どもを抱っこするのも、お風呂に入れるのも、実際にやってみないとうまくできないのは当たり前です。男性が「慣れる」機会を多くもつように心掛けることが大切です。

男性が育児に関わることの効果は大きいと

いわれています。母親の育児負担が軽くなるだけでなく、子育てを通して男性自身が地域や家庭生活に関心をもつきっかけになるからです。また、子育てをする男性同士のつながりや地域活動の発展も期待されます。子育てをみんなで担える地域は、暮らしやすい街づくりへの一歩です。

(本市民生活課)

隔月連載

毎月連載



伊香保DC花ステージ

▼イベント名・開催日・ところ・内容
 ▼伊香保DC花ステージ・9月4日(日)まで・伊香保温泉石段・石段街周辺を花で飾り、お客様をおもてなします

市民の皆さんには、群馬デステイネーションキャンペーン(群馬DC)の事業推進にご協力いただき、ありがとうございます。
 群馬DCの期間も、残すところ今月いっぱいとなりました。今回は、9月中に市内で行われるDCイベントを紹介します。



9/24
MMーフェス開催

デステイネーション
 キャンペーン推進室から

シリーズ
 第7回

▼デステイネーションキャンペーン展示会・9月11日(日)まで・伊香保温泉まちの駅・木(こけし)、竹(工芸品)、土(人形)をテーマにした展示会です
 ▼MM(まんなか・まんじゅう)ー11フェスティバル
 ・9月24日(土)・伊香保石段下延伸部分・市内のまんじゅう店が大集合。バラ売りを食べ比べて、好みの味を発見してください
 詳しくは、☎デステイネーションキャンペーン推進室(☎2102)へ。



デステイネーションキャンペーン展示会

まちの駅ふるさと交流館で開催中の「DC展示会」
 体験教室では観光客らがお香立ての制作などで思い出づくり



まちの駅ふるさと交流館で9月11日(日)まで開催している、木・竹・土をテーマにした「デスティネーションキャンペーン(DC)展示会」。多くの作品が並ぶ会場で、8月の週末には各種体験教室を実施しました。人形づくり体験では、親子連れが粘土でカエルの形をしたお香立てを制作し、旅の思い出をつくりました。

粘土をまるめて思い思にカエルの形にしています(左) 完成したお香立て(右上) こけしの絵付け体験(右下)

市内の林道などで「東日本ラリー選手権」開催
 30台のラリー車両が花の石段下広場を華やかに出発

8月6日、7日の2日間にわたり、JAF東日本ラリー選手権「プレモントレー2011 in 渋川」が開催されました。7日には、たくさんの花で飾られた伊香保DC花ステージ会場の伊香保石段下にスタート台を設置。30台の出場車両は、伊香保温泉キャンペーンレディーや地元のフラダンスチームらに見送られる中、次々と出発しました。



次々とスタート台に上り、見送られながら出発する出場車両

「親と子の環境学習会」を赤城自然園で開催
見たり、聞いたり、触ったりして参加者24人が自然とふれあう



親子で自然とふれあう「親と子の環境学習会」が、8月6日に赤城自然園で行われました。参加者は、昆虫や植物を発見すると見る、聞く、触る、嗅ぐの四感を使って観察。生き物いっぱいの自然を体全体で感じました。誰かが大きなバッタや芋虫を見つけると「見て、見て！」の声。みんなで駆け寄って、興味津々に観察しました。

広い園内の説明を受けて出発(左)「あれはなに？」と親子で観察(右上) 発見したクモをスケッチ(右下)

小野上公民館の子どもの居場所作り事業「レザークラフト教室」
数十種類の刻印を使って自分だけのキーホルダーを制作

小野上保健センターで8月12日に開催した「レザークラフト教室」。21人の子どもたちが、革製のキーホルダー作りに挑戦しました。厚さ2mmほどの皮に、刻印で思い思いの模様を付け、色を塗って仕上げます。子どもたちは「均等に力をかけて刻印を打つのが難しい」と話しながら、それぞれ2種類のキーホルダーを完成させました。



真剣に作業をする子どもたちと出来上がったキーホルダー

募 集

**市国際交流協会
バーベキュー交流会**

■市国際交流協会事務局(企画課内) ☎22396

とき 10月1日(土)午前10時30分〜午後2時(午前10時受付開始・小雨決行)

ところ 総合公園内バーベキュー場

内容 バーベキュー、ゲームほか

定員 70人程度

参加料 ▽一般(高校生以上) 800円(協会員は500円) ▽外国人 5000円

▽小・中学生 3000円

申込方法 電話で市国際交流協会事務局へ

申込期限 9月20日(火)

その他 当日の運営ボランティアも募集します



食事とゲームで楽しく交流

**結婚したいと思っている人は登録を
ぐんま縁結びネットワーク**

「ぐんま縁結びネットワーク」は、地域の婦人団体の会員である「縁結び世話人」たちの人脈を活用した結婚応援制度です。登録者の情報を、縁結び世話人たちが交換し合い、ふさわしい相手を探して、出会いの機会を提供します。

本市内にも、県の研修を受けた世話人がいます。情報は、縁結び世話人相互の信頼のネットワークを通して流れるので安全です。

結婚を希望する独身の人は、ぜひ、登録してください。

詳しくは、渋川市婦人会連絡協議会事務局(■生涯学習課内・☎22500)へ。

**音訳(朗読)奉仕員
養成講座**

市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎201112

広報紙などを朗読してカセットテープに録音し、視覚に障害のある人などに提供する「音訳(朗読)ボランティア」の養成講座を開催します。

とき 10月13日(木)〜12月1日(木)の毎週木曜日午後1時〜3時(11月3日(祝)は除く・計7回)

ところ 渋川ほっとプラザ

内容 音訳と録音の方法

講師 朗読奉仕会山びこの皆さん

対象者 おおむね63歳までの全日程受講可能な人で、朗読

スポーツ

市民家庭スポーツの日

■体育課 ☎22104

9月の市民家庭スポーツの日(毎月第2日曜日)は、子持社会体育館を無料開放します。

とき 9月11日(日)午前10時〜午後4時

※当日は、体育指導委員2人が、利用者の要望により、指導や助言を行います。

「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室紹介

■体育課 ☎22104

いずれの教室も、会場は渋川いきいき健康スポーツクラブハウスジム(渋川/辰巳町)。参加料は1,000円(保険料など)。定員8人(先着順)。持参するものは室内用運動靴です。申込・問い合わせは渋川いきいき健康スポーツクラブ小松真弓さん(☎240120)へ。

◆フィットネス教室

●とき 9月8日(木)〜29日(木)の毎週木曜日午前10時〜正午(計4回) ●内容 スポーツプログラマーの指導でランニングマシン、ストレッチなどの運動をします ●対象者 市内の小学4年生〜成人

◆健康づくりダイエット体験教室

●とき 9月7日(水)〜28日(水)の毎週水曜日午後7時〜9時(計4回) ●内容 バランスボール、ウエートトレーニング、体幹トレーニングなどで無理せず楽しくダイエットをします ●対象者 市内の小学4年生〜成人・中高校

- 伊香保総合支所 ☎72-3155 □赤城総合支所 ☎56-2211
 □小野上総合支所 ☎59-2111 □北橋総合支所 ☎52-2111
 □子持総合支所 ☎24-1211

「広報しぶかわ」での
担当表記について

本広報情報課 ☎22320

「広報しぶかわ」では、本庁舎と第二庁舎に所在する課などが掲載した記事について、本号から所在庁舎を表示することになりました。課などの所属名の前に、本庁舎は**本**、第二庁舎は**二**のマークを付けて掲載します。

お知らせ

水道メーターの交換

■水道課 ☎22119

水道メーターは、計量法の定めにより、有効期限の8年が経過するものは交換する必要があります。

水道メーターの管理は、市が行っていますので、該当する人には、事前にはがきなど



で交換の時期をお知らせし、「委託者証」を所持した市の委託業者が交換に伺います。交換の費用はかかりません。皆さんのご協力をお願いします。

日本赤十字社

社資募集の報告

■本社会福祉課 ☎22115

5月1日から全国一斉に実施された「赤十字社員増強運動」において、本市の日赤社資募集では、皆さんから総計1,477万4,625円の善意が寄せられました。

日本赤十字社では、このお金を災害救助活動、血液事業、社会福祉事業などの人道的活動に利用しています。ご協力ありがとうございました。

福祉

渋川老人福祉センター
からのお知らせ

渋川老人福祉センター

☎231765

〈ふれあい浴場〉

とき 9月25日(日)

内容 渋川老人福祉センター
内浴場の無料開放(市民のみ)

〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅発、9時50分スカイテルメ渋川、10時15分渋川老人福祉センター着。帰りは午後2時センター発

〈健康相談〉

とき 9月8日(木)午後1時30分

ところ 渋川老人福祉センター

医師 塚越秀男さん(渋川/御蔭)

〈10月の休館日〉
3日(月)、11日(火)、12日(水)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

図書館

市立図書館の
催し物案内

市立図書館 ☎220644

すべて、会場は市立図書館、入場・参加料は無料です。

■池坊いけばな展

とき 9月1日(木)～10日(土)午

前9時～午後6時(土・日曜日
は午後5時まで・最終日は午
後4時まで・月曜日は休館)

内容 上岡純子さん(渋川/元町)ほかによる「涼を求めて」をテーマとした作品展

■押し絵・ちぎり絵展

とき 9月16日(金)～28日(水)午

前9時～午後6時(土・日曜日、
祝日は午後5時まで・月曜日
は休館)

内容 都丸美幸さん(渋川/下郷)ほか制作した、押し絵とちぎり絵などの展示

■子ども映画会

とき 9月10日(土)午後2時

内容 「きょうはなんつんがいいんだろっ」「はらぺこおおかみとぶたのまち」「ランボーのあぶないいたずら」「お月様とごまぎ」



■萌えの子おはなし会

とき 9月17日(土)午後2時

内容 ▽絵本Ⅱ「はやくはやくっていわないで」「うみ」
▽大型絵本Ⅱ「ちいさなくれよん」

■映画鑑賞会

とき 9月18日(日)午後2時

内容 「黄金花―秘すれば花、死すれば蝶―」(監督…木村威夫)主演…原田芳雄/2009年・日本映画

講習
看護力再開発講習会

育児などで現場を離れている看護師の職場復帰支援として、注射の実技や病院見学・実習などを実施します。

- とき** 9月28日(水)～30日(金)
- ところ** 榛名荘病院(高崎市 中室田町)
- 受講料** 無料
- 申込・問い合わせ先** 県ナースセンター(☎0271-26915202)

案内
骨髄ドナー登録にご協力ください

骨髄移植は、白血病など血液の難病に対する有効な治療法です。骨髄バンクは、骨髄を提供できる人(骨髄ドナー)をあらかじめ登録しておき、骨髄移植を希望する患者に速やかに提供する制度です。

骨髄の提供を希望する人は、県内の献血ルーム(前橋、高崎、太田)などで登録できます。一人でも多くの患者を救うため、骨髄ドナー登録へのご理解とご協力をお願いします。また、献血会場でドナー登録希望者への移植に関する説

明や骨髄移植についての広報活動を行うボランティアも募集しています。

詳しくは、県業務課(☎0271-22912693)・nuka@pref.gunma.jpへ。

募集
市民健康サイクリング

- とき** 9月18日(日)午前9時
- 集合場所** 大崎緑地公園
- コース** 大崎緑地公園→上毛大橋→総合スポーツセンター→坂東橋→大崎緑地公園(約20キロメートル)
- 参加料** 500円(保険料、記念品代など)
- 申込方法** 電話で渋川サイクリング協会近藤裕計さん(☎0286)へ

案内
オータムジャンボ宝くじ

オータムジャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

- 賞金** ▽1等 1億5,000万円 ▽2等 1,000万円 ▽その他 4等以下の少額賞金あり
- 発売期間** 9月26日(月)～10月14日(金)

- 抽せん日** 10月21日(金)
- 問い合わせ先** 公益財団法人群馬県市町村振興協会(☎0271-29011350)

講習
四正太極拳体験講習会

- とき** 9月9日(金)、16日(金)、23日(祝)午後7時～9時
- ところ** 子持社会体育館
- 参加料** 無料
- 持参するもの** 運動のできる服装
- 申込・問い合わせ先** 電話で陳氏太極拳同好会渋川深津さん(☎0501360010113)

講習
高所作業車運転技能講習

- とき** 10月22日(土)、23日(日)午前8時～午後5時
 - ところ** 渋川職業訓練協会(吉岡町下野田1521)
 - 定員** 30人(先着順)
 - 受講料** 3万8,900円(テキスト・昼食代)
 - 申込方法** 申込用紙(渋川職業訓練協会にありますが)に必要事項を記入し渋川職業訓練協会へ
 - 申込期間** 9月15日(木)～29日(木)
- 詳しくは、渋川職業訓練協会(☎05177)へ。

募集
自衛隊学生

- 募集種目** 防衛大学校(一般)・防衛医科大学校学生
 - 受験資格** 高校卒業(見込み含む)の21歳未満の人
 - 受付期間** 9月5日(月)～30日(金)
 - 試験期日** ▽防衛大学校(二次) 11月5日(土)、6日(日) ▽防衛医科大学校(二次) 10月29日(土)、30日(日)
- 詳しくは、前橋募集案内所(☎0271-2331896)へ。

募集
渋川駅前通り第20回募 歩行者天国参加者

- とき** 10月23日(日)午前10時から午後3時30分の間に行われる、「第20回渋川駅前通り歩行者天国」のイベント(歌、踊り、演奏などに参加する人や団体を募集しています。また、フリーマーケット出店者(出店料1,000円)も募集しています。
- 詳しくは、渋川駅前通り商店街振興組合(月～金曜日・午前9時～午後4時)・☎28066)へ。

就学時健診のお知らせ

心身ともに健康な状態で 入学するために受診しましょう

対象は平成17年4月2日～18年4月1日生まれ

市教育委員会では、来年4月に小学校に入学するお子さんを対象に、就学時健康診断を行います。この健康診断は、入学前のお子さんが専門医師の診察を受けて、必要に応じて治療を行い、心身ともに健康な状態で入学するために実施するものです。

該当者には、9月上旬に「就学時健康診断のお知らせ」、「就学時健康診断票」、「健康および

家庭状況調査票」を配布します。書類の配布方法は、原則として渋川地区は郵送、その他の地区は、お子さんが通っている幼稚園・保育園を通して配布します。これらの書類で健診の日時・場所などを確認の上、受診してください。また、該当者で書類が届かないときや病気などで健診日に受けられないときは、必ず「学校教育課(☎22-2121)へ連



絡してください。

健診日程 別表のとおり

受診該当者 平成17年4月2日～18年4月1日に生まれた幼児

持参するもの 就学時健康診断のお知らせ、就学時健康診断票、健康および家庭状況調査票(事前に必要事項を記入してください)、母子健康手帳、お子さんと保護者の上はき

注意事項 ①耳あかをよくとり、体を清潔にしてきてください ②健康診断には内科検査がありますので、お子さんが着脱のしやすい服装でお越しください ③受付時の混乱を防ぐために、保護者とお子さんは必ず一緒に受付をしてください ④各会場とも駐車場が足りないため、車での来場はご遠慮いただくか、乗り合わせでお越しください

詳しくは、学校教育課へ。

学校名	会場名	実施日(10月)	受付時間(午後)
渋川北小学校	渋川北小学校	17日(月)	0:40～1:00
渋川南小学校	渋川南小学校	5日(水)	1:00～1:10
金島小学校	金島小学校	19日(水)	0:40～0:55
古巻小学校	古巻小学校	21日(金)	0:30～0:50
豊秋小学校	豊秋小学校	12日(水)	0:40～1:00
渋川西小学校	渋川西小学校	6日(木)	1:00～1:15
伊香保小学校	伊香保小学校	5日(水)	1:00～1:20
小野上小学校	小野上保健センター	3日(月)	0:50～1:00
上白井小学校	中郷小学校	3日(月)	0:40～1:00
中郷小学校			
長尾小学校			
三原田小学校	三原田小学校	13日(木)	0:45～0:55
刀川小学校			
津久田小学校			
南雲小学校			
橘小学校	橘小学校	7日(金)	0:50～1:00
橘北小学校	橘北小学校	17日(月)	0:50～1:00

群馬県8020運動の達成者を表彰 満80歳以上で歯が20本以上の元気な群馬県民を募集!

80歳になっても20本の自分の歯を保つことを目標とする「8020運動」。(社)群馬県歯科医師会では、歯と口の健康の重要性を啓発し、歯科保健水準を向上させることを目的に8020達成者を募集し、表彰します。

応募資格 県内に住所がある、満80歳以上の人(昭和6年8月31日以前生まれ)

応募条件 現在、自分自身の歯が20本以上で、歯・歯肉および全身の健康状態、口腔清掃状況が良好な人

応募方法 かかりつけの歯科医院に相談してください(歯科医師が口腔審査の上、応募用紙を作成します)

審査方法 応募用紙により書類審査を行い、8020達成者を選出

応募期限 9月30日(金)

問い合わせ先 かかりつけの歯科医院または(社)群馬県歯科医師会(☎027-252-0391)、県保健予防課(☎027-226-2606)

介護予防サポーター養成研修の参加者を募集

地域における介護予防活動で活躍しませんか

対象は初級・中級の両研修に参加できる人

市では、介護予防の必要性や方法に関する知識を習得して、地域での介護予防の自主的な活動や市の介護予防事業にご協力いただく介護予防サポーターの養成研修を開催します。

【初級研修】

とき 10月6日(木)午後1時30分～4時30分

ところ 中央公民館

内容 介護予防総論、認知症予防、筋トレ運動、口腔機能向上、栄養改善など

健康いきいき教室のご案内

健康的な生活習慣で メタボ・生活習慣病予防!

おなか周りが気になる、体重が増えてきたなど健康が気になり始めた人を対象に、健康的な生活習慣を身に付けるための食事と運動について学ぶ教室です。

とき・ところ 下表のとおり

対象者 市内在住でメタボリックシンドロームや生活習慣病が気になる74歳以下の人

内容 ▷基礎編＝メタボリックシンドロームの原因と危険性、バランスの取れた食事と効果的な運動についての講話や演習 ▷応用編＝低カロリーでおいしい健康料理の調理実習や短時間でも効果的で手軽な運動の演習

講師 菅野圭一(あかぎ診療所医師)、梅沢栄さん(健康運動指導士)ほか
定員 各コース20人(先着順)

※申込者が4人に満たない場合は、中止になります。

参加料 各コース300円(調理実習材料費)

持参するもの ▷共通＝筆記用具、運動のできる服装、上履き、タオル、飲み物 ▷基礎編＝健康診査の結果(持っている人) ▷応用編＝エプロン、三角きん、普段使っている茶わん

申込・問い合わせ先 電話で☎**本** 渋川保健センター(☎②1321)へ

申込期限 各コース開催日の1週間前まで

その他 参加特典として、人気のヘルスアップ教室の体験ができます

健康いきいき教室日程表

	とき		ところ
	基礎編 午後1時～3時45分	応用編 午前10時～午後3時45分	
1コース	10月17日(月)	10月25日(火)	渋川保健センター
2コース	11月18日(金)	11月25日(金)	子持保健センター
3コース	1月25日(水)	2月9日(木)	渋川保健センター

※ヘルスアップ教室の体験は、1コースと3コースの基礎編終了後です。
※受け付けは、各コースとも開始時間の15分前から。

参加資格 介護予防に関心のある人で、本研修修了後に中級研修を修了し「介護予防サポーター」として、地域で介護予防の自主的な活動や平日実施する市の介護予防事業などにボランティアとして参加してくれる人
定員 40人(先着順)
申込方法 電話で**本** 高齢福祉課(☎②2116)へ
申込期限 9月29日(木)

【中級研修】

とき 10月13日(木)、20日(木)、27

日(木)午後1時30分～4時30分
ところ 中央公民館

内容 運動機能、口腔ケアの理解と実践、栄養改善の理解、認知症の理解と予防、介護予防サポーターの役割と地域づくり

参加資格 今年度実施する初級研修を受講した人
※前年度の初級研修を受講していても受講できません。

定員 40人(先着順)

その他 初級・中級研修の全日程を修了した人には「介護予防サポーター修了証」を交付します

申込方法 初級研修時にお知らせします

※この研修に参加すると、初級研修は1ポイント、中級研修は初回のみ1ポイントの元気ポイントを差し上げます。

詳しくは、高齢福祉課へ。

認知症予防講演会を開催します

とき 10月7日(金)午後2時～3時30分(午後1時30分受付開始)

ところ 子持社会体育館

内容 認知症の理解とケアについて

講師 甘利雅邦さん(老年病研究所附属病院医師)

対象者 市内在住または在勤の人

定員 300人(先着順)

申込方法 電話で**本** 高齢福祉課(☎②2116)へ

申込期限 9月30日(金)

その他 この講演会は、元気ポイント対象事業です。40歳以上の参加者には2ポイント差し上げます

～4時 ▷水曜日＝午前のみ診療、午後は予防接種(予約制)

健康の道しるべ

75歳以上の人に勧める 肺炎球菌ワクチン接種

肺炎球菌は、肺炎などの呼吸器感染症や副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎や敗血症などを引き起こす細菌です。子ども用と大人用の二種類のワクチンがあることもよく知られています。

●市中肺炎と高齢者の肺炎の特徴
病院で感染する院内肺炎に対して、通常の社会生活のなかで細菌やウイルスに感染して発症する肺炎を「市中肺炎」といいます。

市中肺炎を引き起こす病原体は、細菌やウイルスなどさまざまですが、中でも肺炎球菌は高齢者の肺炎の原因として最も多く、その割合は25〜40割と際立っています。高齢者の肺炎の特徴として、悪性腫瘍、糖尿病、慢性呼吸器疾患、慢性腎臓病、腎不全、脳血管障害、心疾患、肝臓病などの免疫機能が低下する病気を合併していることがあり、重症化しやすく、治りに

くいことなどが挙げられます。
●肺炎球菌感染症の予防と肺炎球菌ワクチンについて
高齢者の肺炎を予防するには、免疫機能の低下を防ぐため、持病の治療を続け、悪化させないことが重要ですが、それに加え肺炎球菌ワクチンやインフルエンザワクチンを接種することが勧められています。肺炎球菌による感染症の多くは、80種類以上ある肺炎球菌のうち、23種類によるものです。肺炎球菌ワクチンは、この23種類の免疫をつけることができます。

このワクチンで肺炎の発症を完全に予防することはできませんが、肺炎の重症化を防ぎ、死亡率を低下させることが分かっています。1回の接種で5年以上効果が持続するほか、副作用が少ないといわれていますが、5年以内に再接種をするとアレルギー反応が出やす

渋川地区医師会
内科 医師

いといわれています。再接種をする場合は、前回の接種時期をよく確認することが必要です。

肺炎球菌ワクチンの
接種費用を助成します

市では、75歳以上の高齢者に対し、肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成しています。

助成期間 通年

助成対象者 接種当日75歳以上の人（前回接種から5年以上経過していること）

助成金額 一人2,000円

※医療機関が定めた接種費用から助成金額を差し引いた額は、自己負担になります。

接種方法 事前に渋川保健センターまたは各総合支所市民福祉課で申請してください

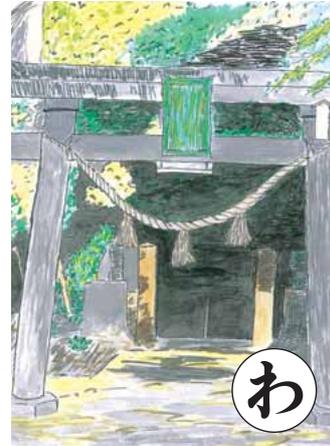
詳しくは、**渋川保健センター**（☎⑤13321）へ。

やすらぎの広場 Relaxation Square

郷土の魅力をひとめぐり **渋川かるた** vol.17

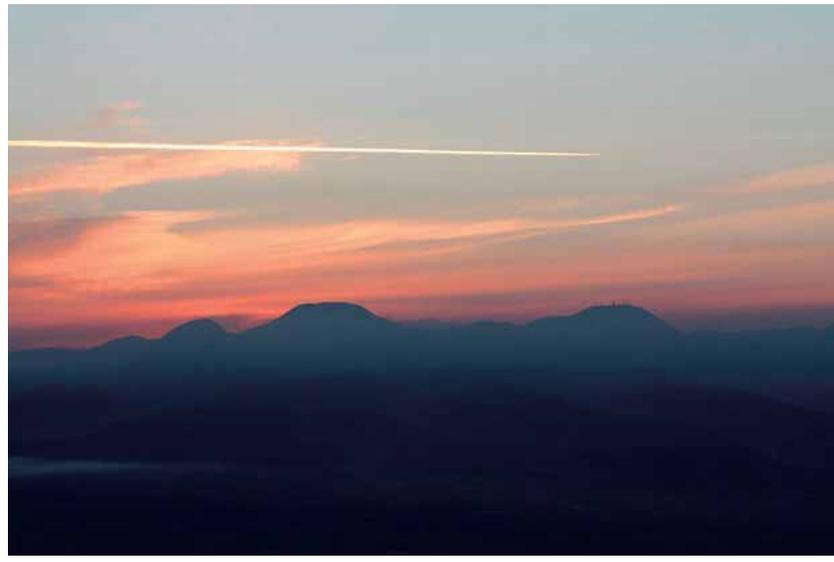
湧き水と 歴史を伝える 木曾神社

木曾三社神社は、北橋町下箱田1番地に鎮座し、祭神は、須佐之男命、彦火火出見命、豊玉姫命、宇気母智神です。平家物語にも登場する武将、木曾義仲が元暦元年(1184年)に粟津(滋賀県大津市)で敗死すると、その遺臣が、長野の延喜式内社である岡田・沙田・阿礼の三社を勧請(分霊をほかの地に移して祭ること)して創建したと伝えられています。境内の杉木立の中には、湧き水があり、大きなセキショウの群落が見られ、昭和54年に県緑地環境保全地域に指定されています。毎年4月15日と10月15日には、例祭が行われます。



しぶかわ
フォト

このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【立秋の飛行機雲】

撮影場所：総合公園展望台
撮影日：平成23年8月8日
撮影者：松永武彦さん(渋川/明保野)

表紙の写真 8月7日に北橋総合支所で開催された「たちばな古里まつり」。地元で伝わる橋山伝説を再現する古代行列では、北橋中3年生が弟橘姫と日本武尊などに扮し、祭りを一段と盛り上げたほか、東日本大震災復興支援大バザー大会では、売上金の全額が被災地へ寄附されました。

うぶごえ(7月生まれ)
男の子 29人
女の子 26人



広報しぶかわ 発行/渋川市

〒377-8501 群馬県渋川市石原80 TEL 22-2111 FAX 24-6541
平成23年9月1日発行 通巻133号 印刷/朝日印刷工業株式会社
市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>